

# 令和元年度 城陽市公共下水道事業

## 1 概 況

### (1) 総括事項

本市の下水道事業は、平成20年度までに施設整備がほぼ完了しており、以降は普及啓発や維持管理が主な事業となっています。

近年は人口減少に伴い、有収水量も減少しており、下水道使用料は今後も減収傾向が続くと見込んでいます。

また、支出面でも年間下水道使用料収入を大幅に上回る企業債償還金及び支払利息が大きな負担となり、約18億円の資金不足が生じており、非常に厳しい経営状況にあります。

一方で、近年多発する災害に対する備えを実施する必要もあり、災害対策事業とその財源確保が求められています。

こういった状況から、城陽市上下水道事業経営審議会において「城陽市下水道事業ビジョン」の策定について審議を行っています。令和元年度には、審議会を3回開催の上、パブリック・コメントを実施しており、令和2年度の策定を目指し、事務を進めています。

### ア 業務状況

令和元年度末における下水道普及率は前年度と同率の99.5%で、水洗化率は93.7%となり、前年度と比べて0.5%増加しました。

令和元年度の建設改良事業では、平成30年度から繰り越した寺田塚本地区の下水道管路の敷設事業を実施しました。

### イ 収益的収支の状況

消費税抜きの総収益は21億414万7,471円となっており、このうち、下水道使用料収入は12億4,150万3,469円で、前年度と比べ871万8,692円減少しました。

また、総費用は17億9,091万6,769円で、前年度と比べ、802万4,459円、率にして0.5%増加しました。

この結果、収益的収支の黒字額は3億1,323万702円となりました。この純利益は、地方公営企業法第32条第1項の規定に基づく繰越欠損金の補填に使用し、翌年度へ繰り越す累積欠損金は35億1,192万6,225円となりました。

#### ウ 資本的収支の状況

資本的収入では、消費税込みの総額で14億1,647万8,000円となっており、前年度に比べ、5,296万3,000円、率にして3.6%の減少となりました。

この主な要因は、国庫補助金であり、平成30年度は久世荒内・寺田塚本地区土地区画整理事業に対して2,450万円の交付を受けましたが、令和元年度は補助対象事業がなかったため、皆減したことです。

また、資本的支出では消費税込みで23億8,588万6,939円となっており、前年度に比べ806万9,763円、率にして0.3%の増加と、ほぼ前年並みとなりました。

このことにより、資本的収入額が資本的支出額に不足する額は9億6,940万8,939円となり、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額1,326万3,813円及び当年度分損益勘定留保資金7億4,822万4,685円で補填しましたが、2億792万441円の補填財源不足となりました。

一般会計からは、前年度と同額の6億円の繰入金を受けています。

## 2 損益計算書

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

損失の部	金額(円)	利益の部	金額(円)
営業費用	1,458,469,510	営業収益	1,243,207,469
管渠費	21,351,391	下水道使用料	1,241,503,469
普及啓発費	138,632	その他営業収益	1,704,000
業務費	36,271,149		
総係費	69,619,924		
流域下水道費	457,009,713		
減価償却費	861,004,045		
資産減耗費	13,074,656		
営業外費用	331,962,588	営業外収益	860,837,372
支払利息及び 企業債取扱諸費	331,881,789	補助金	385,222,000
雑支出	80,799	長期前受金戻入益	475,502,012
特別損失	484,671	雑収益	113,360
過年度損益修正損	484,671	特別利益	102,630
		過年度損益修正益	97,280
		その他特別利益	5,350
当期純利益	313,230,702		
合 計	2,104,147,471	合 計	2,104,147,471

(注) 消費税抜き金額である。

## 3 貸借対照表

(令和2年3月31日)

資 産 の 部	金 額 (円)	負債及び資本の部	金 額 (円)
固 定 資 産	27,005,734,208	固 定 負 債	19,286,914,075
有 形 固 定 資 産	26,703,573,474	企 業 債	19,112,824,232
無 形 固 定 資 産	297,670,734	他 会 計 借 入 金	160,000,000
投 資 そ の 他 の 資 産	4,490,000	引 当 金	14,089,843
流 動 資 産	152,061,954	流 動 負 債	4,059,265,700
現 金 預 金	30,152,098	企 業 債	1,947,297,074
未 収 金	123,404,732	他 会 計 借 入 金	180,000,000
貸 倒 引 当 金	△ 1,494,876	一 時 借 入 金	1,850,000,000
		未 払 金	20,414,608
		未 払 費 用	56,026,710
		引 当 金	4,777,000
		そ の 他 流 動 負 債	750,308
		繰 延 収 益	7,322,313,104
		長 期 前 受 金	13,108,695,009
		長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額	△ 5,786,381,905
		剰 余 金	△ 3,510,696,717
		資 本 剰 余 金	1,229,508
		欠 損 金	△ 3,511,926,225
合 計	27,157,796,162	合 計	27,157,796,162

(注) 消費税抜き金額である。